

2014
December

さと
やすらぎの郷



『第2回 秋祭り』



さんまバーベキュー

10月19日、第2回秋祭りを開催しました。

朝から爽やかな秋晴れとなり、入所者並びにご家族の皆様、地域住民や地域のボランティアの方々など多くの皆様をお迎えし、活気ある地域交流の場となりました。

見事に咲くコスモスを背景に、サンマバーベキュー、おでん、カレーライスなど出店しました。ステージでは踊りやケアピクス、子どもたちの力強い空手演武など多くの出し物で盛り上がりました。

特養入所者様からは、「目の前に広がるコスモスガーデンを見ながらおいしいサンマを食べ、秋の

一日を満喫しました。来年も楽しみです。」と感想を頂きました。

夏の豪雨や台風の影響で、コスモスが無事に咲くかどうか心配していましたが、当日はきれいに咲き誇り、大盛況のうちに秋祭りを終了することができました。

今後も色彩あふれるガーデン造りと季節感あふれる行事を企画し、利用者様が楽しく生活していただける施設を目指します。



コスモスを見ながらお食事



空手演武



素敵なデュエット



屋内ステージも盛り上がりました



ケアピクス



「来年も楽しみだなあ」





『敬老の集いを開催しました』



9月15日、敬老の集いを開催しました。

式典では、喜寿(77歳)の利用者様4名をはじめ、傘寿(80歳)3名、米寿(88歳)10名、100歳以上4名に、一人ずつ記念品が贈呈されました。

参加者を代表し、吉田トミ様(102歳)が天井高く吊るされたくす玉のひもを引くと「みなさんいつまでもお元気で」と書かれた垂れ幕が下がり、拍手と歓声が沸き起こりました。

式典の最後には、ボランティアの中池寿夫様が、歌の披露と手を使った脳トレーニングを行い、利用者様も一緒に楽しみました。

敬老の集いに参加した利用者様は、「今年も元気に敬老の日を迎えることができました。これからも健康に過ごしていきたいです。」と語っていました。

多くのご家族様に参加いただき、とても盛大な式典となりました。



“いつまでもお元気で”



記念品を贈呈



笑い声あふれる脳トレーニング



素敵な歌声にみなさんうっとり





『地域とともっとクロス』

やすらぎの郷と地域の交流をご紹介します。

やすらぎの郷 博多第2幼稚園

10月20日、博多第2幼稚園の園児たちがコスモスの見学に訪れました。この交流は今年が3年目で、園児たちは、コスモスガーデンの中を散歩した後、特養入所者様に歌をプレゼントしてくれました。子どもたちの元気な歌声に入所者様も笑顔になり、一緒に口ずさみながら楽しいひとときを過ごし、握手で来年の再会を約束しました。



お父さんお母さんの
言うことを
よく聞くのよ



元気な歌声！



また遊びに
きてね♪



やすらぎの郷 福岡県立宇美商業高等学校家庭クラブ

宇美商業高等学校家庭クラブと当施設の交流は3ヶ月に1度です。今回は、10月17日に特養入所者様に紙芝居と絵本の朗読を行っていただきました。朗読終了後は一人ひとりに寄り添って話し相手となり、和やかなひとときを過ごすことができました。帰りには「また来てね。」の聲がかかりました。



絵本の朗読



ご入所者も聞き入っています



笑顔あふれるおしゃべり



『デイサービス文化祭』



日々のサークル活動（書道教室、手芸教室、水彩画・水墨画教室）の作品を、11月11日、12日のデイサービスの文化祭で展示し、おやつバイキングや演芸を楽しみながら鑑賞しました。

「皆さんに見てもらえて嬉しいです。これからも続けていきたいです。」と意欲満々でした。



『機能訓練の取り組み〔デイサービス〕』

やすらぎの郷デイサービスでは個々の機能に応じたりハビリメニューを作成し、OT及び看護士の指導の下、日々取り組んでいます。

主に、脳卒中の後遺症の回復及び、身体機能の維持・向上を目標に行っています。

☆歩行訓練

下肢機能訓練（階段昇降、起立訓練、平行棒での歩行練習など）を行い、下肢筋力の維持、向上に努めています。



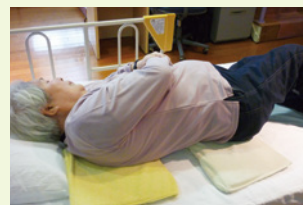
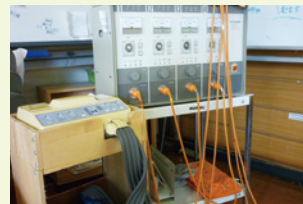
☆関節可動域訓練

上肢や下肢の関節を動かし、拘縮の予防を目的として行っています。



☆温熱療法

3種類（ホットパック、ホットマグナー、マイクロウェーブ）の機材を使用して行っています。血行促進及び疼痛の緩和を目的として行っています。





『地域ナンバーワンを目指して』

やすらぎの郷は、質の高い介護の実践のため、さまざまな資格を職員が取得しています。

介護福祉士

国家資格である介護福祉士は、特養の介護スタッフ総数43名中30名（69.76%）が取得しています。福岡県の平均は、58.37%（平成24年福岡県老人福祉施設協議会データより）ですので、やすらぎの郷は平均を大きく上回っています。

また、デイサービスにおいても介護スタッフ総数10名中9名が取得しています。

介護支援専門員（ケアマネージャー）

介護保険の要と言われている介護支援専門員（介護相談援助に必要な幅広い専門知識を有し、サービスプランを利用者様と一緒に作成する）は、施設全体で17名。そのうち3名は介護支援専門員への指導的役割を担う主任介護支援専門員資格を取得しています。

社会福祉士、社会福祉任用主事

医療福祉全般の相談員としての国家資格である社会福祉士は2名です。また、高齢者施設において相談業務をする際に必要となる社会福祉任用主事取得者は16名です。

認知症介護実践者研修修了者・認知症介護実践リーダー研修

認知症介護のスキルアップを目的に福岡県と福岡市が実施している認知症介護実践者研修を終了した者は11名。うち5名はこの研修の指導的役割を担う認知症介護実践リーダー研修修了者です。

その他

赤十字救急法指導員5名（うち講師資格1名）、赤十字幼児安全法指導員5名、赤十字健康生活支援講習指導員3名、レクリエーションインストラクター6名、福祉用具選定員資格2名、認定心理士1名など。